

令和元年度 第23回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会要項

主催 関東陸上競技協会・(公財)東京陸上競技協会・関東高等学校体育連盟
主管 (一財)千葉陸上競技協会・関東高等学校体育連盟陸上競技専門部
千葉県高等学校体育連盟陸上競技専門部
後援 (公財)千葉県スポーツ協会・千葉県教育委員会・旭市・旭市教育委員会

1. 期 日 令和元年10月19日(土) 開会式 午前9時15分
競技開始 午前9時45分(雨天決行)
10月20日(日) 競技開始 午前9時45分(雨天決行)

2. 会 場 千葉県総合スポーツセンター東総運動場陸上競技場
〒289-0501 千葉県旭市清和乙 621 TEL 0479-68-1061
JR総武本線旭駅下車「小見川駅」行きバスで中和バス停下車徒歩7分
JR成田線小見川駅下車「旭駅」行きバスで松沢坂上下車徒歩7分

3. 競技種目 19日 男子 100m 400m 1500m 110mH 3000mSC 5000mW 4×100mR
棒高跳 走幅跳 砲丸投 ハンマー投
女子 100m 400m 1500m 100mH 5000mW 4×100mR
棒高跳 走幅跳 やり投 ハンマー投
20日 男子 200m 800m 5000m 400mH 4×400mR
走高跳 三段跳 やり投 円盤投
女子 200m 800m 3000m 400mH 4×400mR
走高跳 三段跳 砲丸投 円盤投

4. 競技規定 2019年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会の申し合わせ事項による。

5. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、各都県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により関東大会の参加資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は、平成13(2001)年4月2日以降に生まれたものとする。(1・2年生に限る)
但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) リレーを編成する場合は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 各都県陸上競技協会を経て、(公財)日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (9) 参加資格の特例
ア、上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
イ、上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回までとする。

※大会参加資格の別途に定める条件

1. 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2. 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア. 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、年齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ. 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア. 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(10) 関東高等学校体育大会参加制限

(外国人留学生の出場枠について)

①学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。

②在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。

③年齢は平成13年4月2日以降に生まれたもの。

④短期留学は除く。

⑤人数については、次の「6. 参加制限」(3)に記す。

6. 参加制限

(1) 出場は各種目とも各都県推薦の3名(3チーム)とする。ただし、開催都県のみフィールド競技に限り6名出場できる。

(2) 1種目1校3名以内とする。但し、リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は2種目以内(リレーは除く)とする。

(3) 外国人留学生については、1校、男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名以内(この種目にはリレーを含む)とする。但し、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

7. 引率・監督について

(1) 出場校チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対して、責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示されたもの)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委託する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。

(2) 引率責任者は、団体の場合は校長が定める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(3) 監督、コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8. 参加申込

(1) 申込書類

- ア、様式1・・・選手並びに役員参加申込書・・・・・・・・・・都県別男女各1通（USBメモリー）
- イ、様式2・・・学校別参加申込書・・・・・・・・・・学校別男女各1通
- ウ、様式3・・・各都県予選会成績表・・・・・・・・・・都県別男女各1通（各都県の形式可）
- エ、様式4・・・学校別宿泊・弁当申込書・・・・・・・・・・学校別1通（原本は業者にメール）
- オ、様式5・・・参加料納入一覧表・・・・・・・・・・都県別1通（USBメモリー）
- カ、様式6・・・プログラム申込一覧表・・・・・・・・・・都県別1通（USBメモリー）
- キ、その他・・・プログラムと記録集（予選ラウンドからの記録一覧）・・・1部

(2) 申込方法

所定の様式により、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部でまとめて下記に申し込むこと。

〒287-0003 千葉県香取市佐原イ861
千葉県立佐原白楊高等学校内 香取憲吾 宛
TEL 0478-52-5137 FAX 0478-54-4970

(3) 申込期日

令和元年10月4日（金）必着

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。（詳しくは、関東高等学校体育大会における個人情報及び肖像権にかかわる取り扱いについて参照のこと。）

9. 参加料

(1) 参加料 1人 2,100円

(2) 納入方法 各都県高体連陸上競技専門部でまとめて、下記の口座番号に振り込む。

振込先 銀行名 : 千葉銀行（金融機関コード0134）

支店名 : 銚子支店（店番号266）

口座番号 : 普通 3658492

口座名 : 2019関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会

実行委員会 会計 藤原直紀

（二ゼロイチキウカントウコウトウガッコウセンバツシンジンリクジョウキョウギ

センシュケンタイカイ ジッコウイインカイ カイケイ フジワラナオキ）

(3) 連絡先 〒288-0814 千葉県銚子市春日町2689

銚子市立銚子高等学校内 藤原直紀

TEL 0479-25-0311 FAX 0479-23-4441

(4) 参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

10. 宿泊

(1) 本大会の参加者は、大会事務局で指定した宿舎に必ず宿泊すること。

(2) 宿泊費は1泊2食で、下記の特・A・B・Cとする。

特 14,500円・ A 12,500円・ B 11,200円・ C 10,000円（諸税込）

(3) 昼食弁当料金 800円（税込・お茶付）

(4) 宿泊予納金は徴収しない。

(5) 申込方法は各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部で一括し、別紙「令和元年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会宿泊要項」に記載の申込先に申し込むこと。

11. 学校受付

(1) ナンバーカード（主催者作成）・プログラム・領収書を学校別に配布する。

(2) 日時 令和元年10月18日（金）12時00分～

(3) 場所 東総運動場陸上競技場 正面入口付近（10月19日以降も同所）

12. 表彰

- (1) 種目別 8 位まで賞状を授与する。
- (2) 1～3 位は表彰式で賞状を授与する。4～8 位はT I Cで賞状を受け取ること。

13. 競技場

競技場は全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さは、9mm 以下とする。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以下とする。

14. 競技用具

棒高跳用ポールは各校で準備・運搬すること。競技場に備え付けていない投擲用具（やり）については、検査を受け、承認されたものに限り使用できる。その他の競技用具は、すべて大会事務局で用意したものを使用すること。

15. 応急手当

競技中発生した疾病・傷害などの応急手当については主催者側で行うが、以後の手当は行わない。

16. 諸会議

- | | | | |
|----------------|------------------------------|------------|-----|
| (1) 各都県委員長会議 | 令和元年 10 月 18 日 (金) 11 時 00 分 | 東総運動場陸上競技場 | 司令室 |
| (2) 監督会議 | 令和元年 10 月 18 日 (金) 13 時 00 分 | 東総運動場陸上競技場 | 会議室 |
| (3) 競技力向上委員長会議 | 令和元年 10 月 18 日 (金) 14 時 00 分 | 東総運動場陸上競技場 | 司令室 |